

テーマ別検討会議 作戦会議① 論点整理ペーパー ～都市整備～

1 みんなの想い集から

「人口増加への対応と人口減少を見据えての整備。」計画的な都市整備がされてきており、住環境が整っていることが魅力だと感じている人が多いです。一方で、急激な人口増加への対応や将来の人口減少も見据えた都市整備も同時に求められています。

	現 状	将 来
魅力	・整備された住宅地 ・交通アクセスの良さ	・交通、都市整備の充実により、誰もが安心して外出でき、様々なところに出かけられる
課題	・地区により、交通が不便なところや渋滞が多発している ・公共交通を活用した移動しやすいまち	

⇒⇒キーワード：道路・公共交通・公共施設・市街地整備

2 第1回テーマ別検討会議から

① 個人ワークで出されたシーン

●納屋にテスラの車と愛馬がある ●歩いて、自転車で、そのまま長久手の端から端まで ●緑が多い、きれいなまちなみ
●移動手段は徒歩が基本 ●車があってもなくても移動しやすいまち ●車がなくてもどこへでも行ける ●みんなで作業して食べる弁当

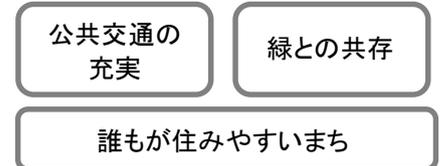
象徴的なキーワード(含まれる要素)



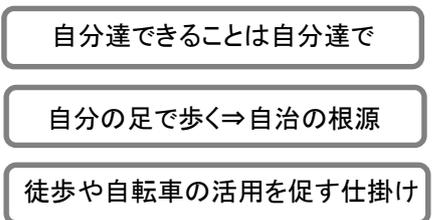
② グループワークで出されたシーン

タイトル:アクセスフリーグリーンシティ
説 明:移動するには、車が便利。だけど、高齢者等、難しい人もいる。車がなくても、行きたいときに行きたいところへ移動できる交通網を考える。駅やバスをつなぎつつ、大事な緑を残したまちになったらいいなあ。

象徴的なキーワード(含まれる要素)



タイトル:なし
説 明:自分の足で歩く。自転車を使う。まずは自分達でできることをやろう。それが「自治」の第一歩。自分たちでできることをやれば、顔の見えるまちづくりもつながる。



3 「基本目標」をつくる上での視点

① 移動しやすいまち

● 車がなくても移動しやすい交通網の整備⇒「交通」 ● 徒歩や自転車の活用促進⇒「自分達できることは自分達で」

② 市街地の整備とみどりととのバランス

● 住みよさ=整備された市街地+みどり等の自然 ⇒「住みよさ」

追加の視点

●公共施設の適正配置 ●市街地の整備 ●空き家の対策